

# 研究部

宮崎県小学校体育連盟 研究部

## 第1回

平成29年6月2日(金)14時～16時 県総合運動公園合宿所

- 1 自己紹介
- 2 研究部長・副部長について
  - 副部長は学体研発表地区の研究部長（延岡地区）
  - 今後の会の参加予定と連絡体制→事前アンケート FAX
- 3 平成29年度の研究と各地区の研究主題、研究領域について
- 4 第58回宮崎県学校体育研究発表大会について
  - 学体研の日程、授業者・発表者及び発表領域の確認
  - 開催要項・発表地区輪番・小学校部会の日程と役割分担
  - 1年間の大まかな流れ
  - 延岡・西臼杵地区より研究の進捗状況
  - ポスターセッション担当地区の進捗状況（東諸県・児湯郡）
- 5 研修集録用報告書について
  - 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。
- 6 その他
  - 情報交換等 各地区小体連連休の現状や課題があれば

## 第2回

平成29年8月22日(火)10時～16時 県総合運動公園合宿所

- 1 第58回県学校体育研究発表大会について
  - 学体研小学校部会 役割・仕事内容の確認 日程の詳細
  - ポスターセッション担当地区のプレ発表
  - 午後の合同研修会にて延岡・西臼杵小体連の研究経過報告（プレ発表）と指導案検討
- 2 地区小体連の研究等について
  - 各地区の研究主題、領域、年次計画等について
  - 午前中に各地区の進捗状況・昨年度実践報告 現状と課題（2～3分）  
H28研究集録で口頭発表、または紙上発表（20部）プレゼン等（プロジェクター準備事務局）
- 3 研究集録用報告書の作成について
  - 紀要原稿をそのまま県小体連のホームページにアップします。
- 4 その他
  - 全国・九州学体研報告等
  - 情報交換等

- ※ 学体研事前研 10月12日（木）延岡市立伊形小学校 8：50～16：00の予定  
全体会 10月26日（木）延岡市民体育館・野口記念会館 8：50～16：00の予定  
小学校部会 10月27日（金）延岡市立伊形小学校 9：10～16：00の予定

平成 29 年度 宮崎県小学校体育連盟 地区研究部 出欠予定

番号	地 区	研究部長	6月2日 (金)	8月22日 (火)	10月12日 (木)	10月27日 (金)
1	宮崎市	大脇 一洋	○	○	×	○
		赤江小				
2	東諸県郡	勘米良 明	○	○	○	○ ポスター 発表
		八代小				
3	日南市	前田 雅樹	○	×	×	○
		吾田小				
4	串間市	図師 啓悟	○	○	○	○
		都井小				
5	都城地区	川野 泰寛	○	○	×	○
		丸野小				
6	高原町	永田 勝己	○	○	×	○
		広原小				
7	小林市	河上 智一郎	×	○	×	○
		細野小				
8	えびの市	野中 美由紀	○	○	○	○ 九州学体研誌上発表
		上江小				
9	西都市	坂尾 知宏	○	○	×	○
		都於郡小				
10	児湯郡	福田 哲也	○	○	○	○ ポスター 発表
		都農南小				
11	東臼杵郡	河村 康秀	○	○	○	○
		尾向小				
12	日向市	江藤 貴哉	○	○	○	○
		大王谷学園 初等部				
13	延岡市	富永 恵里	×	○	○	○ 開催地区研究発表
		北川小				
14	西臼杵郡	坂元 堅	○	○	○	○ 開催地区
		高千穂小				

役割分担(案)

	内 容	氏 名	小体連	所 属
1	とりまとめ 授業研の司会	川崎 直人	県小体連	古城小
2	アンケート結果入力+報告書	坂尾 知宏	西都	都於郡小
3	写真撮影		開催地区	
4	授業研 進行	坂本 堅	開催地区	高千穂小
5	授業研 記録者 質疑・協議	江藤 貴哉	日向	大王谷学園
6	授業研 記録者 指導助言	河村 康秀	東臼杵	尾向小
7	ポスターセッション 司会・進行	発表者		
8	ポスターセッション1 記録者	川野 泰寛	都城	丸野小
9	ポスターセッション2 記録者	前田 雅樹	日南	吾田小
10	ポスターセッション3 記録者	河上 智一郎	小林	細野小

## 平成29～31年度の研究について

### 1 研究主題

生涯にわたり仲間とともに主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方  
～ 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開 ～

### 2 主題設定の理由

#### 【社会の現状】

グローバル化の進展により世界全体が急速に変化する中、少子高齢化や地域社会の空洞化の進展、人間関係が希薄化するなど、我が国を取り巻く社会環境や価値観は急激に変化している。社会の変化に対応して、深く結ばれた地域社会が健在であり、次代を担う子どもたちが他者との協同や公正さと規律を学びながら健全に育つ社会を実現することが求められている。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定は、日本国民の体育・スポーツへの関心を高める契機となっている。

#### 【期待される教育の役割】

今後も進展が予想される少子化・高齢化を踏まえ一人一人が生涯にわたって主体的に学び続け、必要とする様々な力を養い、多様な人々と協同しながら社会的な変化を乗り越え、その成果を社会に生かすことができる持続可能な社会をめざし、社会全体の一層の発展を実現する基盤となることが教育の役割である。

#### 【健やかな体の育成と体育学習に関する現状と課題】

児童・生徒の現代的な健康課題が多様化・深刻化しており、望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるための指導の充実が喫緊の課題となっている。一方、子どもの体力は、おおむね低下傾向に歯止めが掛かってきているが、昭和60年頃と比較すると、基礎的運動能力は低い状況であり、積極的にスポーツをする子どもとそうでない子どもの二極化が顕著に認められていることから、運動習慣が身に付いていない子どもに対する支援の充実が課題である。また、習得した知識や技能を活用して課題を解決したり、学習したことを相手にわかりやすく伝えたりする力を十分に保障することができなかったという課題もある。

#### 【主題設定の理由】

このような実態を踏まえるとともに、次期学習指導要領の施行に向け、本県の体育科では心と体を生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成することを重視する観点から、運動や健康に関する課題を発見し、その解決を図る主体的・協同的な学習活動をより深く研究していくこととした。

そのためには、各種の運動がもたらす体の健康への効果はもとより、心の健康も運動と密接に関連していることを踏まえ、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する資質・能力の育成や健康の保持増進のための実践力の育成及び体力向上について考察することが重要であること考えた。

そこで、「スポーツの見方・考え方」を定着させていくために、研究主題を「生涯にわたり、仲間とともに主体的に運動やスポーツに親しむ能力の基礎を育む体育学習」と設定し、運動やスポーツをその価値や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点をもちながら、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・知る』の多様な関わり方を探れるように主題を設定した。

また、副題に体育科における資質・能力を育成するための「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」の三つの学びの過程を相互に関連させ、体育科に求められる学びのより一層の充実を図れるよう、「～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～」と設定した。

### 3 研究の視点

- 運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる学習過程の工夫
- 指導と評価の一体化を推進する評価活動の工夫
- 体力の向上を図るための体育科学習を含めた教育活動のあり方

#### 4 研究の構想

## 生きる力

生涯にわたって運動やスポーツを豊かに実践していく子どもの育成

### 体育学習の目指す子ども像

- 各種の運動の楽しさや喜びを味わいながら、技能や体力を身に付けようとする児童（体）
- 自分の学習状況を振り返り、課題の解決に向けて自ら考えたり工夫したりしながら、ねばり強く努力をする児童（心）
- 自分や仲間の力に気付き、運動の行い方を理解しようとする児童（知性）

### 研究主題

生涯にわたり、仲間とともに主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方  
～ 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開 ～

### 研究の視点

- 運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる学習過程の工夫
- 指導と評価の一体化を推進する評価活動の工夫
- 体力の向上を図るための体育科学習を含めた教育活動のあり方

#### 5 研究計画

月	内 容	備 考
5	研究方針検討（主題・設定の理由・構想・計画） 学体研発表大会小学校部会における日程、分担等検討	県理事会・研究部会 （県研究部会）
6・7	学体研発表大会における研究の検討	延岡・西臼杵地区体連
8	学体研発表大会小学校部会の指導案検討	県専門部会（県研究部会）
9	ポスターセッション等研究発表準備 九州学体研 紙上研究発表準備	東諸県・児湯郡小体連 えびの・小林・高原小体連
10	学校体育研究発表大会事前授業研究会 12日（金） 第58回宮崎県学校体育研究発表大会 26（木）・27日（金）	延岡・西臼杵地区小体連 全ての体連関係者
12	大会の反省	延岡・西臼杵地区小体連
1	研究のまとめ（研究集録提出・作成）	各地区小体連
2	研究の取組の反省、次年度に向けて	県理事会
3	ホームページへのアップ（研究集録）周知徹底・活用	県事務局

- 第56回全国学校体育研究大会 和歌山大会【11月 9日(木)～10日(金)】
- 第56回九州地区学校体育研究発表大会 熊本大会【11月21日(火)～22日(水)】
- ※ 宮崎県：小学校（えびの・小林・高原地区小体連）紙上発表

～H25 県学校体育研究発表大会における各地区の発表等

区分	小体連	18	19	20	21	22	23	24	25
北部	東臼杵	(県)							
	日向市	県会場 (2日)	九州発表 大分						器械運動
	延岡市		体づくり	県会場 (2日)	九州発表 熊本 (口頭)				
	西臼杵			(県)	ゲーム・ ボール				
中部	宮崎市	全領域		器械運動 (宮崎郡)			県会場 (1日) 体づくり	県・九州 会場 (2日) 九州発表	九州発表 (誌上)
	東諸県郡					体づくり	(県)		
	日南市	体づくり	(県)						
	串間市		県会場 (1日)	九州発表 沖縄 (誌上)					
	西都市				体づくり	県会場 (2日)	九州発表 鹿児島 (誌上)		
	児湯郡					(県)			
南部	都城地区	九州発表 長崎					体づくり		県会場 (2日)
	高原町				(県)	ゲーム・ ボール			
	小林市			ゲーム・ ボール	県会場 (1日)				ゲーム・ ボール
	えびの市		体力向上		(県)				
						全国 福岡			
	派遣研修 生		ゲーム・ ボール	ゲーム・ ボール	ゲーム・ ボール	表現 運動	運動観察 分析能力	九州 学体研	逆上がり

○ 19年度より1日開催、2日開催を隔年で実施している。

☆ 九州学体研の2日開催は、輪番には入れない。

※ H8 宮崎 H9 佐賀 H10 長崎 H11 大分 H12 沖縄 H13 宮崎(全国) H14 福岡 H15 鹿児島 H16 熊本 H17 佐賀

## H26～県学校体育研究発表大会における各地区の発表等

区分	小体連	平成26	27	28	29	30	31	32
北部	東臼杵		ポスターセッション					
	日向市	県会場 (1日)	九州発表 長崎 (誌上)					
	延岡市			ポスターセッション	県会場 (2日)	佐賀全国		
	西臼杵	よい体育の授業						
中部	宮崎市						県会場 (2日)	県・九州会場 (2日) 九州発表
	東諸県郡				ポスターセッション			
	日南市	表現運動	県会場 (2日)	九州発表 沖縄 (口頭)				
	串間市			ポスターセッション				
	西都市					ポスターセッション		
	児湯郡					ポスターセッション	県会場 (1日)	九州発表 福岡 (口頭)
南部	都城地区	九州発表 大分 (口頭)					ポスターセッション	
	高原町					ポスターセッション		
	小林市							
	えびの市		ポスターセッション	県会場 (1日)	九州発表 熊本 (誌上)			
派遣研修生	側方倒立 回転	投一補 運動習得	体育授業 のコミュニ ケーション		ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション	ポスターセッション

○ 九州大会の輪番が変更する場合がある。変更した場合は、31、32年度の変更もある。

☆ 九州学体研の2日開催は、輪番には入れない。

※ H33鹿児島 H34長崎 H35大分 H36沖縄 H37熊本

## 1年間の大まかな流れ(平成29年度)

県小体連研究部

時 期	内 容	備 考
前年度	○ 内容・授業領域の絞り込み 授業者の決定	授業者を決定しておく、次年度に動きやすい
4月～5月	○ 研究内容の打合せ 授業の打合せ ○ 各地区の研究内容の提出 ○ メールネットワークの構築	小・中・高・特支の連携
4月18日 (火)	○ 地区実行委員会	延岡市社会教育センター
5月10日 (水)	○ 県学校体育研究会 県理事会 県準備委員会	県立南高等学校
5月19日 (金)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会 県研究部会	延岡市社会教育センター
6月2日(金)	☆ 県小体連 専門部会 各地区研究部長は、研究部会で研究内容の進捗状況を説明 ポスターセッションの地区確認 (H29 東諸・児湯・派遣研修生) (H30 西都・高原・派遣研修生) (H31 都城・派遣研修生)	運動公園合宿所 学体研の主題・日程等の説明は県研究部長が行う。
6月16日 (金)	※ 第一次指導案提出 開催要項提出	延岡・西臼杵地区小体連
6月23日 (金)	○ 県学校体育研究会 県研究部会	延岡市社会教育センター
6月下旬	△ 九州学体研 誌上発表原稿提出 第1次	前年度、学体研開催地区が九州学体研発表
7月13日 (木)	※ 第二次指導案提出	延岡・西臼杵地区小体連
7月18日 (火)	△ 九州学体研 誌上発表原稿提出 締切	H29 えびの H30 延岡 H31 児湯 H32 宮崎
7月20日 (木)	○ 県学校体育研究会 地区実行委員会 県研究部会	延岡市社会教育センター
8月13日 (木)	※ 第三次指導案提出	延岡・西臼杵地区小体連
8月18日 (金)	○ 県学校体育研究会 県研究部会	延岡市社会教育センター

8月22日 (火)	☆ 県小体連 専門部会 学体研 授業の事前研究会 学体研当日の役割分担(研究部長)	運動公園合宿所 地区の研究内容の提示 指導案 52部準備
8月25日 (金)	□ 県学校体育研究会 準備委員会	次年度開催地区 児湯・西都
9月1日(金)	※ 第四次指導案提出 指導案修正期間	延岡・西臼杵地区小体連
9月14日 (木)	※ 第五次指導案提出(最終締切)	この間に、スポーツ振興課・スポーツ指導センター等と指導案の検討
9月21日 (木)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会 県研究部会	延岡市社会教育センター
10月5日 (木)	○ 県学校体育研究会 事前研(全体会)	延岡市民体育館
10月12日 (木)	☆ 県学校体育研究会 事前研(小学校部会)	延岡市立伊形小学校
10月25日 (水)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	延岡市社会教育センター
10月26日 (木)	第58回 学校体育研究発表大会(全体会)	延岡市民体育館
10月27日 (金)	第58回 学校体育研究発表大会 (小学校部会)	延岡市立伊形小学校 全研究部長で支える
11月2日 (金)	○ 県学校体育研究会 記録・報告書の提出 ○ 県小体連ホームページ資料提出	メールで送付 研究資料・指導案・学習カード等
11月9・10日	全国学体研 和歌山大会	
11月21・22日	九州学体研 熊本大会	
12月11日 (月)	○ 県学校体育研究会 県実行委員会	延岡市社会教育センター
1月18日 (木)	□ 県学校体育研究会 準備委員会	次年度開催地区 児湯・西都
2月1日(木)	○ 県学校体育研究会 理事会・研究部長会	南高等学校
2月20日 (火)	□ 県学校体育研究会 準備委員会	次年度開催地区 児湯・西都
2月27日 (火)	○ 県学校体育研究会 理事会	南高等学校

- 学校体育研究会 (学体研理事、延岡・西臼杵小体連関係)
- ☆ 県小体連理事会・専門部会 (各地区小体連 理事長・研究部長・事業部長)
- ※ 開催地区指導案提出日 (延岡市小体連 研究部・授業者)
- 次年度開催地区 (学校体育研究会、県小体連、児湯・西都小体連)
- △ 九州学体研誌上発表 (えびの市小体連)

## 【平成28年度 各地区研究主題及び研究領域一覧表】

番号	地区	研究主題（副題）	年次計画	研究領域
1	宮崎市	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を 育てる体育授業のあり方 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～	1年目	ボール 保健 水泳 陸上 体づくり HP
2	東諸県郡	運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～	3年計画 の 2目	ゲーム ボール運動
3	日南市	「表現遊び」「表現」指導の工夫・改善を通じた 積極的に身体や言語を使ったコミュニケーションができる児童の育成		表現運動
4	串間市	運動の楽しさや喜びにふれ、生涯にわたって運動に親しむ 能力を育てる体育学習を目指して ～「表現リズム遊び」「表現運動」指導の工夫改善を通して～		表現運動
5	都城地区	進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育学習の在り方 ～器械運動の学習を中心に～		器械運動 事例集
6	高原町	運動の楽しさに触れ、進んで体力向上に取り組もうとする児童の育成 ～「できる」を意識したゲーム・ボール運動領域の指導を通して～		ボール運動領 域
7	小林市	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育学習の在り方 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～		全領域
8	えびの市	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～	H28 学体研	ボール運動
9	西都市	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～器械・器具を使つての運動の実践を通して～		器械運動
10	児湯郡	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」を中心に～		体づくり運動
11	東臼杵郡	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる 体育科学習の在り方 ～少人数のよさを生かした学び合いの指導を通して～	3, 4年 継続して いる	ゲーム ボール運動
12	日向市	生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる ゴール型のゲームの在り方 ～「できる」喜びを実感させるラグビーの 指導方法の工夫を通して～		ボール運動
13	延岡市	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の 基礎を育てる体育科学習を目指して ～探究的・協同的な学びのある 「体づくり運動」指導の工夫を通して～	4年計画 の 3年目	体づくり運動
14	西臼杵郡	児童が体力向上を目指して活動する体育学習 ～山間部小規模校の実態に即したよい体育授業の在り方について ～	毎年 単年計画	体力向上

## 県学校体育研究発表大会における研究発表

開催 年度	発表地区	発表題目  発表地区研究部長
H 1 7	都城	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動（マット運動）の学習を通して～ 都城市立明道小学校 教諭 中井上 健
H 1 8	日向	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習 ～体づくり運動を通して～ 日向市立美々津小学校 教諭 綾部 智彦
H 1 9	串間	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
H 2 0	延岡	運動の楽しさにふれ、進んで運動に親しむ体育科学習を目指して ～器械運動（跳び箱運動）をとおして～ 延岡市立西小学校 教諭 樋口 幸浩
H 2 1	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に取り組もうとする児童の育成 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H 2 2	西都	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H 2 3	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を 育てる体育科学習を目指して ～児童の課題を大切にしたい授業づくりの工夫を通して～ 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H 2 4	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を 育てる体育学習を目指して 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H 2 5	都城	体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方 ～体づくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に～ 都城市立川東小学校 教諭 山本 亮
H 2 6	日向 東臼杵	運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成 日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮 正洋
H 2 7	日南	「表現遊び」「表現」指導の工夫・改善を通して、積極的に身体や言語を使った コミュニケーションができる児童の育成 日南市立飢肥小学校 教諭 今村 陽一
H 2 8	えびの	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 中山 恵二
H 2 9	延岡	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育て る体育科学習の在り方 ～探究的・協働的な学びのある「体づくり運動」の指 導の工夫を通して～ 延岡市北川小学校 教諭 富永 恵里
H 3 0	児湯郡	
H 3 1	宮崎	
H 3 2	宮崎	

## 県学校体育研究発表大会における授業発表者

開催地区	会	内容・授業者
H17 都城	全体会	第5学年 ボール運動（バスケットボール） 都城市立祝吉小学校 教諭 西 慎吾
	分科会	第6学年 器械運動（マット運動） 都城市立東小学校 教諭 河野 正仁
	分科会	第5学年 体づくり運動 三股町立三股小学校 教諭 山本 亮
H18 日向	全体会	第4学年 ゲーム（サッカー型ゲーム） 日向市立富高小学校 教諭 徳原 宏樹
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 日向市立日知屋東小学校 教諭 堀 真朋
	分科会	第6学年 「体づくり運動」 門川町立草川小学校 教諭 黒木 正大
H19 串間	分科会	第2学年 「ゲーム」ボール蹴りゲーム 串間市立福島小学校 教諭 三樹 史朋
	分科会	第3・4学年 「ゲーム」サッカー型ゲーム 串間市立市木小学校 教諭 下石 暢彦
H20 延岡	全体会	第5学年 ボール運動「ソフトバレーボール」 延岡市立北方小学校 教諭 日高 勝之
	分科会	第5学年 器械運動「跳び箱運動」 延岡市立南方小学校 教諭 富永 雄喜
	分科会	第6学年 器械運動「跳び箱運動」 高千穂町立田原小学校 教諭 水田 幸児
H21 小林	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「ソフトバレーボール」 小林市立小林小学校 教諭 黒木 義昭
	分科会	第6学年 ボール運動：ネット型「スポンジテニス」 小林市立細野小学校 指導教諭 村中田 博
H22 西都	全体会	第6学年 ボール運動（ネット型・ソフトバレーボール） 西都市立妻北小学校 教諭 平尾 良子
	分科会	第2学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動遊び」 都農町立都農小学校 教諭 財津 吉正
	分科会	第6学年 体づくり運動「体力を高める運動」 西都市立妻南小学校 教諭 新名 博
H23 宮崎	分科会	第4学年 ゲーム「ゴール型ゲーム：シュートゲーム」 宮崎市立生目台東小学校 教諭 梶原 豪績
	分科会	第6学年 ボール運動「ゴール型：バスケットボール」 宮崎市立生目台西小学校 教諭 久松 健一
H24 宮崎	九州大会	第6学年 ボール運動「ゴール型バスケットボール」 宮崎市立西池小学校 教諭 新福 大幸
H25 都城	全体会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 都城市立沖水小学校 教諭 池袋 豊
	分科会	第3学年 体づくり運動「多様な動きをつくる運動」 三股町立三股西小学校 教諭 湯地 豊和
	分科会	第5学年 体づくり運動「体力を高める運動」 都城市立上長飯小学校 教諭 瀬戸山剛介

H26 日向	分科会	第3学年 器械運動「マット運動」 日向市立財光寺南小学校 教諭 白川 友理
	分科会	第5学年 器械運動「マット運動」 日向市立日知屋小学校 教諭 黒木 雄治
H27 日南	全体会	第6学年 表現運動「表現」 日南市立吾田東小学校 教諭 長友 健吾
	分科会	第4学年 保健「育ちゆく体と私」 日南市立飴肥小学校 教諭 今村 陽一 栄養教諭 宮田 知佳
	分科会	第4学年 表現運動「表現」(〇〇探検) 日南市立吾田小学校 教諭 重山 兼慈
H28 えびの	分科会	第6学年 ボール運動「ネット型：ソフトバレーボール」 えびの市立飯野小学校 教諭 井上 岳
	分科会	第3学年 保健「毎日の生活と健康」(健康な生活とわたし) えびの市立加久藤小学校 教諭 松元 洋子 えびの市立真幸小学校 養護教諭 福松 加菜
H29 延岡	全体会	第4学年 体づくり運動 「多様な動きをつくる運動」 延岡市立延岡小学校 教諭 田中 晃貴
	分科会	第6学年 保健「生活行動がかかわって起こる病気の予防」 延岡市立伊形小学校 教諭 山本 祐也
	分科会	第6学年 体づくり運動 「体力を高める運動」 延岡市立東海小学校 教諭 片桐 康裕
H30 児湯郡	分科会	第 学年 立 小学校 教諭
	分科会	第 学年 立 小学校 教諭
H31 宮崎	分科会	第 学年 宮崎市立 小学校 教諭
	分科会	第 学年 宮崎市立 小学校 教諭
H32 宮崎	九州 大会	第 学年 宮崎市立 小学校 教諭

※当面の間、2日間開催の場合は、「保健」を取り扱う。

## 県学校体育研究発表大会におけるポスターセッション

開催地区	発表地区	発表題目
H17 都城	串間	運動の楽しさを感じながら、体力の向上を図る体育科学習の在り方 ～主運動につながるパワーアップタイムの活動を通して～ 串間市立都井小学校 教諭 橋谷 敏治
	西諸県	主体的に運動に取り組み、進んで体力を高めようとする児童の育成 ～運動の日常化、情報活用による体力向上を目指して～ 須木村立鳥田町小学校 教諭 甲斐 政憲
	西都	子供一人一人が運動の楽しさを味わいながら、体力の向上を 図ることができる体育学習 西都市立妻南小学校 教諭 水田 幸児
	東臼杵	自分や友だちのよさに気づき、運動の楽しさにふれる体育学習 北郷村立黒木小学校 教諭 村橋 光洋
	東諸県	仲間と一緒に、夢中になって取り組む体育学習の在り方 ～「体づくり運動」を通して～ 綾町立綾小学校 教諭 川野 竜一
H18 日向	宮崎	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して 宮崎市立小松台小学校 教諭 尾前 亮一
	日南	運動の楽しさにふれながら、体力の向上を図る体育学習 ～「体づくり運動」の実践を通して～ 日南地区小体連 南郷町立渦上小学校 教諭 今西 秀人
H19 串間	延岡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさを味わい体力の向上を 目指す体育科学習のあり方 延岡市立東海東小学校 教諭 吉野 了太
	えびの	運動に親しみ、体力のあるえびのっ子の育成 ～えびのっ子パワーアップ運動の実践を通して～ えびの市立真幸小学校 教諭 今西 隼人
H20 延岡	宮崎郡	仲間とかかわりながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～器械運動領域（跳び箱運動）の特性を生かした指導の工夫～ 清武町立大久保小学校 教諭 森 俊幸
	小林	運動の楽しさを味わい、体力向上を目指して進んで運動に 取り組もうとする児童の育成 ～「ボールゲーム」「ボール運動」領域を中心とした運動の技能向上を 図る指導方法と環境改善の在り方について～ 小林市立細野小学校 教諭 山口 弘訓
H21 小林	西臼杵	「わかる」「できる」ゲーム・ボール運動の授業づくり ～学習内容を焦点化した「技能指導」と「ルール設定」の在り方～ 高千穂町立岩戸小学校 教諭 本田 敬
	西都	児童一人一人が運動の楽しさを味わい、意欲的に取り組む体育学習を目指して ～体力を高める運動における指導法の工夫・改善を中心にして～ 西都市立三財小学校 教諭 矢野 和久
H22 西都	東諸県	運動の楽しさや喜びを味わい、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」における指導法の工夫を通して～ 国富町立木脇小学校 教諭 杉尾 梓

	高原	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「ゲーム」・「ボール運動」を通して～ 高原町立狭野小学校 教諭 武田 透
H23 宮崎	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して 宮崎市立宮崎東小学校 教諭 大鷹 宗仁
	都城	体力向上を目指して、進んで運動に親しみ、楽しさを味わう体育科学習の在り方～体づくり運動の学習《多様な動きをつくる運動（遊び）・体力を高める運動》を中心に～ 都城市立沖水小学校 教諭 原田 俊彦
H24 宮崎九州大会	宮崎	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育学習を目指して 宮崎市立住吉南小学校 教諭 尾前 亮一
H25 都城	日向	運動の楽しさに触れ、進んで運動に取り組む児童の育成 ～指導内容を明確化させるための マット運動指導法の工夫を通して～ 日向市立日知屋東小学校 教諭 宇都宮正洋
	小林	運動の楽しさを味わい、進んで運動に取り組もうとする児童の育成 ～ゲーム及びボール運動での実践を通して～ 小林市立小林小学校 教諭 楠本 将夫
H26 日向	西臼杵	児童が体力向上を目指して活動する体育科学習指導 ～山間部小規模校の実態に即したよい体育授業の在り方について～ 高千穂町立高千穂小学校：教諭 坂元 堅 高千穂町立上野小学校：教諭 山元 善貴
	日南	「できた」「わかった」と児童が感じる体育学習を目指して 日南市立東郷小学校 教諭 奥野 雄大
H27 日南	東臼杵	健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって運動に親しむ 資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して ～ゲーム・ボール運動における指導の工夫を通して～ 美郷町立美郷北学園 教諭 河野 一朗
	えびの	運動の楽しさに触れ、自ら身体能力を身に付けようとする児童の育成 ～「できる・楽しい」を実感させるボール運動の指導方法の工夫を通して～ えびの市立加久藤小 教諭 御手洗洋太
H28 えびの	延岡	健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学習を目指して ～体づくり運動の指導法を通して～ 延岡市立延岡小学校 教諭 鷹巣 真宏
	串間	仲間とかかわりあいながら、運動の楽しさにふれる体育学習を目指して ～ボール運動を中心にした課題解決的な学習の在り方～ 串間市立有明小学校 教諭 桑田 尚明
H29 延岡	東諸県	運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもうとする児童の育成 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～ 国富町立八代小学校 教諭 勘米良 明
	児湯	運動の楽しさに触れ、進んで運動に親しむ体育学習を目指して ～「体づくり運動」の学習を通して～ 都農町立都農南小学校 教諭 福田 哲也
H30 児湯郡	西都	
	高原	

H31	宮崎	都城	
H32	宮崎		九州大会

## 宮崎大学等教職大学院・派遣研修生によるポスターセッション

		発表題目／発表者		
H19	串間	体育科学習における「思考・判断」の評価方法についての実践的研究 H18 派遣研修生 宮崎市立生目台西小学校 教諭 黒木 博		
H20	延岡	「バスケットボール型ゲーム」の系統的指導に関する発生活動学的考察 H19 派遣研修生 宮崎市立小戸小学校 教諭 安藤 徳光		
H21	小林	小学校体育科における体系分析に基づいた指導内容の明確化 H20 教職大学院 延岡市立東小学校 教諭 片山 真貴		
H22	西都	教師力の向上を目指して～表現運動の自主研修をもとに～ H20 前期派遣 日南市立鶴戸小学校 教諭 今村 直也		
H23	宮崎	小学校教師の運動観察分析能力をいかした体育科学習の在り方 H21 教職大学院 日向市立寺迫小学校 教諭 石本 愛		
H24	宮崎	九州大会のため、なし		
H25	都城	逆上がりに関する運動学的研究 H23 後期派遣 宮崎市立古城小学校 教諭 前田 尚洋		
H26	日向	側方倒立回転の運動学的考察 H24 前期派遣 高千穂町立田原小学校 教諭 山之口晃一郎		
H27	日南	「捕一投」運動習得を企図したドリルゲームの開発とその有効性の検討 一高学年児童を対象に一 H27 前期派遣 都城市立江平小学校 教諭 鍋西 幸治		
H28	えびの	体育授業における児童のコミュニケーションの実態～学習形態の違いに着目して～ H26 前期派遣 小林市立西小林小 教諭 吉永 尊昭		
H29	延岡	バスケットボールの攻撃戦術の分類・整理と小学校における学年別「課題ゲーム」の選定 H25 前期派遣 川南町立川南東小学校 教諭 鬼塚 淳		
H30	児湯郡	H28 前期派遣 日向市立日知屋東小学校 教諭 井上 伸也		
H31	宮崎	H29 派遣 立 小 教諭		
H32	九州大会のため、なし			

# 参考 昨年度の詳細

## 第57回宮崎県学校体育研究発表大会小学校部会日程について

平成28年6月  
県小体連研究部

平成28年10月28日（金）

えびの市立飯野小学校

時刻	8:40 ～ 9:10	9:10 ～ 9:25	9:25 ～ 9:45		10:00 ～ 10:45		11:00 ～ 11:45	11:45 ～ 12:45	12:45 ～ 14:25		14:40 ～ 15:40		15:45 ～ 16:00
時間	30分	15分	20分	15分	45分	10分	45分	60分	100分	15分	60分	5分	15分
内容	受付	開会 行事	研究 発表 視点 説明	準備	授業 I	準備	授業 II	昼食 休憩 準備	授業研究	準備	ポスター セッション	準備	閉会 行事
会場	体育館												

～受付～ 発表地区小体連（30分） 8:40～9:10

### 受付

受付名簿（グループの記入A～I） 弁当関係

配布物

- ① 研究紀要（袋づめ）
- ② 研究発表資料・スライド資料・視点説明資料・指導案差し換え等
- ③ 補助資料（学習カード等）
- ④ 事後研の進め方 付箋の使い方資料 付箋（青・赤・緑）
- ⑤ ポスターセッション 3地区資料 100部

### 駐車場について

来賓・県役員は来賓駐車場（案内有）に駐車  
他は全員運動場に駐車する。

### ポスターセッション関係

資料100部は受付机上に置く。  
3地区 受付に間に合わない場合は、開会行事後にとってもらおう。  
パソコンは発表者持参  
プロジェクター（明るいもの）1、スクリーン（ステージ壁または・できる限り大きいもの）1、  
延長コード1  
発表者用机いす1、司会・記録者用机いす1は開催地区準備  
ポスターセッションの会場が特別教室となる場合、準備は朝からできる。

1 開会行事（15分） 9：10～9：25

フロアで行う。ステージを使わない（次の研究発表などの関係で）

準備 演題 マイク 2本 マイクスタンド1本 机上用1本

県旗 国旗 えびの市旗 小林市旗 プロジェクターで映す

	役割	所属・役職・名前
	進行	えびの市立 小学校 教諭 (えびの市小体連)
1	開会のことば	進行
2	県小体連会長あいさつ (5分)	宮崎市立 住吉小学校 校長 福島 慎哉 (宮崎県小体連 会長)
3	発表地区小体連会長あいさつ (5分)	えびの市立 加久藤小学校 校長 新 純一郎 (えびの市小体連 会長)
4	来賓ならびに指導助言者紹介 (2分)	小林市立 栗須小学校 校長 河野 康男 (小林市小体連 会長)
5	日程説明・諸連絡 (2分)	えびの市立 加久藤小学校 教諭 今西 隼人 (えびの市小体連 理事長)
6	閉会のことば	進行

進行案 進行（ えびの市立 小学校 教諭 ）

「定刻になりました。姿勢を正してください。」「一同礼」	進行
<b>開会のことば</b> 「ただ今より第57回宮崎県学校体育研究発表大会小学校部会の開会行事を始めます。」	進行
<b>県小体連会長あいさつ</b> 「まず、宮崎県小学校体育連盟の福島 慎哉 会長 が挨拶を申し上げます。」	進行
約5分	宮崎県小学校体育連盟会長 宮崎市立住吉小学校 校長 福島 慎哉
<b>「発表地区小体連会長あいさつ」</b> 「続きまして発表地区であるえびの市小学校体育連盟の 新 純一郎 会長 が挨拶を申し上げます。」	進行
約5分	えびの市小学校体育連盟会長 えびの市立加久藤小学校 校長 新 純一郎
<b>「来賓ならびに指導助言者紹介</b> を 小林市小学校体育連盟の石川 和明 会長 が紹介いたします。」 (来賓がいる場合は紹介を行う) 「指導助言の先生を紹介します。」 「南九州大学 人間発達学部 宮内 孝 教授 です。」 「県教育庁 スポーツ振興課 原田 誠 指導主事です。」 本日はよろしくお願ひします。	進行
<b>「日程説明・諸連絡」</b> をえびの市小学校体育連盟理事長の 加久藤小学校 今西 隼人 教諭がいたします。	進行
簡単な日程説明 昼食場所、研究会、ポスターセッション会場の確認 トイレ 荷物置場	えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人
<b>閉会のことば</b> 「以上で、開会行事を終わります。」	進行
「立腰」「一同礼」「続いて研究発表を行います。準備がありますので、しばらくお待ちください。」	進行

## 2 研究発表・視点説明（15分） 9：25～9：40

準備 進行                    マイク1    スタンド1  
 発表者                    演台    マイク1    机上用スタンド1  
 パソコン操作    パソコン・プロジェクター・机・いす

・開催地区研究部長

役 割	所属・役職・名前
研究発表	えびの市立 真幸 小学校 教諭 中山 恵二 (えびの市小体連)
発表補助	えびの市立 真幸 小学校 教諭 坂本 美香 (えびの市小体連)
進 行	えびの市立 加久藤 小学校 教諭 今西 隼人 (えびの市小体連)

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

ただいまより研究発表・視点説明を行います。	進行
発表者は、 えびの市小体連研究部のえびの市立真幸小学校 中山 恵二 先生です。 発表補助は、                    えびの市立真幸小学校 坂本 美香 先生です。	進行
約15分	

・本時の前の実態をDVDや掲示資料にまとめておき、単元前半での児童の動き等を提示することもできる。

## 3 授業研究会の進め方の説明（5分） 9：40～9：45

・発表地区研究部長

役 割	所属・役職・名前
説明者	小林市立永久津小学校 教諭 郷田 良太郎 (小林市小体連研究部長)

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

続いてを授業研究会の進め方の説明を行います。	進行
発表者は、小林市小体連研究部長の永久津小学校 郷田 良太郎先生です。	進行
約5分 <b>付箋の使用方法、授業研究会のグループ編成・進め方についても 第一段階として簡潔に説明を入れておくと徹底され则认为。 授業研究の効率的な時間活用につなげる。 デジカメ・スマホ・タブレットを見せながらの事後研にしたいので撮影しても良い 拡大指導案（指導過程や単元計画、学習カード）の準備</b>	
授業は10：00より始まります。	進行

～授業準備～ (児童入場) (10分前の9：50～)

チャイムについての確認

学校のチャイム OR 音源の入手 (チャイム) スマホで再生

#### 4 授業 ① (45分) 10:00~10:45

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

(チャイム20秒前に) 研究授業1を行います。 授業者は えびの市立加久藤小学校 教諭 松元 洋子 先生 です。 えびの市立真幸小学校 養護教諭 福松 加菜 先生 です。	進行
---	----

ピンマイク付ける 授業研究に板書・掲示物は残しておく。

学年	単元	発表者
第3学年	保健 「毎日の生活と健康」(健康な生活とわたし)	えびの市立加久藤小学校 教諭 松元 洋子 えびの市立真幸小学校 養護教諭 福松 加菜

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

研究授業2は11:00から行います。 付箋に関する案内も入れる。(担当 郷田先生)	進行
--	----

～授業準備 (児童入れ替わり) ～ (15分)

#### 授業 ② (45分) 11:00~11:45

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

(チャイム20秒前に) 間もなく研究授業2を行います。 授業者は えびの市立飯野小学校 教諭 井上 岳 先生 です。	進行
---	----

ピンマイク付ける 授業研究に板書・掲示物は残しておく。

学年	単元	発表者
第6学年	ボール運動 「ネット型：ソフトバレーボール」	えびの市立飯野小学校 教諭 井上 岳

～授業片付け (児童退場) 次の会場準備 (15分) ～

進行案 進行 (えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人)

諸連絡があります。 1 <b>授業研究会、ポスターセッションの司会・進行・記録・発表者の先生方は簡単な打ち合わせがありますので、このあとすぐにステージ前にお集まりください。</b>	進行
2 弁当の引き換えは <b>体育館玄関前</b> で行います。券をお持ちください。 昼食場所につきましては、この「体育館」でお願いします。 来賓の方は <b>校長室</b> で、県小体連の役員の先生は <b>多目的室</b> でお願いします。	進行
3 午後の授業研究は12:45より「体育館」で行われます。 <b>グループ別に座っていただきますので、受付の際に伝えましたA～Iの席にお座りください。</b> 以上で午前の部を終了いたします。ご協力ありがとうございました。	進行

～昼食・休憩 (60分) ～ 11:45~12:45

- ・昼食場所 会員 体育館
- 来賓 校長室
- 役員 多目的室

## 6 授業研究（1時間40分） 12：45～14：25

- ① 紹介・会の進め方（5分）
- ② 授業者ふりかえり（10分＝5分×2名）
- ③ グループ協議（45分）協議の柱は開催地区小体連が決める。
- ④ 全体協議（20分）
- ⑤ 指導助言（20分＝10分×2名）

※ 記録者は2名とし、発表地区、ポスターセッション担当地区以外の研究部長が行う。

※ 担当は、質疑応答・協議の記録を1名、指導助言の記録を1名とする。

役割	所属・役職・氏名
指導助言者	南九州大学 人間発達学部 教授 宮内 孝 県教育庁 スポーツ振興課 指導主事 原田 誠
司会者	宮崎市立清武小学校 指導教諭 村中田 博（宮崎県小体連）
記録者	<b>地区研究部長より選出</b> 質疑応答・協議 宮崎市立 赤江小学校 教諭 大脇 一洋（宮崎市小体連） 指導助言 諸塚村立 七ツ山小学校 教諭 山田 雅彦（東臼杵郡小体連）
進行	<b>地区研究部長より選出</b> 小林市立 永久津小学校 教諭 郷田 良太郎（小林市小体連）
研究協議の柱	ボール運動の学習を通して考える「できる」体育授業の在り方

【進行係】 小林市立 永久津小学校 教諭 郷田 良太郎（小林市小体連）

### 12：45（2） 紹介

「これより、**授業研究会**を行います。姿勢を正してください。一同礼。」

「はじめに、この会の**指導助言、司会、記録**をしていただきます先生方をご**紹介**いたします。」

「まず、最初に**指導助言**をしていただく先生を紹介します。

南九州大学 人間発達学部 教授 宮内 孝 先生です。  
県教育庁 スポーツ振興課 指導主事 原田 誠 先生です。」

「次に、**司会**をしていただきます、

宮崎市立清武小学校 指導教諭 村中田 博 先生です。」

「**記録**をしていただきます、

宮崎市立赤江小学校 教諭 大脇 一洋 先生、  
諸塚村立七ツ山小学校 教諭 山田 雅彦 先生です。」

「最後に**進行**をします、

小林市立 永久津小学校 教諭 郷田 良太郎 です。」

「以上で、**紹介**を終わります。」

「それでは、後の会につきましては、司会の先生に進めていただきます。よろしくお願ひします。」

## 12:48 ( 3 ) 会の流れ

「はじめに、この**会のグループ協議の進め方の説明**を春田先生お願いします。」

**春田先生 (3分)**

**配付プリントをもとに「 視点、授業者の手立てと流れや大切なこと 」**

村中田

「ワークショップ型の**グループ協議**が終わりましたら、**全体会を20分程度**とります」

最後に

**指導講評**については、宮内先生と原田先生に**10分間ずつ**行っていただく予定です。

授業研究会は**14時25分まで**となっています。」

まず、**授業者に感想や付箋に対する回答**をお願いします。

**12:50 ( 5 ) 授業Ⅰ 授業者ふりかえり**

**12:55 ( 5 ) 授業Ⅱ 授業者ふりかえり**

質疑応答は、グループ協議の際にお願いします。

「それでは、グループ協議をお願いします。」

**13:00 (45) グループ協議**

**13:45 (20) 全体協議**

「グループ協議、ありがとうございました。それでは、これから**全体での協議**の時間に移ります」

「なお、**記録**の都合上、学校名、氏名をお願いします。」

「では、どなたからでも結構です。どうぞ。」

研究の柱

協議題の確認

ボール運動の学習を通して考える「できる」体育授業の在り方

「活発な意見交換がなされ、協議が深まってきたところですが、**予定の時間**がまいりました。」

これより、**指導講評**を宮内先生と原田先生に10分間程度ずつ行っていただきます。

**14:05 (10) 宮内先生 指導助言1**

宮内先生

## 14 : 15 (10) 原田先生 指導助言2

原田先生

## 14 : 25 (1) 司会の終わり

「先生方のご協力で、会がスムーズに運び、  
授業研究会の協議が深まりましたことに、心より感謝申し上げます。  
これで司会の務めを終わらせていただきます。ありがとうございました。」

【進行係】 ( えびの市立加久藤小学校 教諭 今西 隼人 )

## 14 : 26 (1) お礼・次の案内

「授業を発表していただいた、松元先生・福松先生、井上先生  
研究発表・視点説明をしていただいた中山先生、  
司会の村中田先生、記録の大脇先生、山田先生、  
深まる研究会のあり方を説明していただいた郷田先生、ありがとうございました。  
そして、えびの・小林・高原小体連の先生方、ありがとうございました。  
みなさまの拍手をもってお礼にかえさせていただきます。」  
「以上で、授業研究会を終わります。姿勢を正してください。一同礼。」

「ご連絡を申し上げます。」  
「14時40分からポスターセッションとなっております。  
まず発表をステージ側のスクリーンで行います。」

その後、3会場で司会のもと、質疑・応答、協議を行います。  
**ステージ向かって左側**で派遣研修生の吉永先生  
**左後方**で延岡市小体連  
**右後方**で串間杵小体連とします。

発表題目については、**発表資料**を参考にしてください。

発表後、それぞれの場所で質疑・応答、協議が始まりますので、椅子を持って移動をしてください。」

「よろしく申し上げます。以上で**連絡**を終わります。」

## 14 : 27

～会場片付け・準備～ (15分) 14 : 27～14 : 40

・ポスターセッションの準備 (プロジェクター、スクリーン、パソコンなど)

# 授業研究会（ワークショップ形式）

## 1 日程 12:45～14:25（100分）

	12:45～	12:50～	13:00～	13:45～	14:05～ 14:25
時間	5分	10分	45分	20分	20分
内容	指導助言者紹介（2分） 研究部による協議の行い方の説明（3分）	・ 松元・福松先生 ・ 井上先生 （質問に関する回答も） 授業者ふりかえり5分×2名	開について 活用について 柱1 ・ 学習資料の意図的・計画的な活用について ・ 「かかわる」を意識した授業展開について	柱2 表現運動の学習を通して考える 「かかわる」体育授業の在り方 全体協議	指導助言 10分×2名 ・ 宮内 孝 先生 ・ 原田 誠 先生
授業者 助言者	着席	着席	周回	着席	着席

## 2 授業参観の視点

- ・ 学習資料の意図的・計画的な活用について
- ・ 「かかわる」を意識した授業展開について

## 3 付箋の活用

① 下記を参考に付箋に書き込む。

授業中、記入次第、拡大指導案へ

午後の研究会で授業者感想後に自分の記入したものを取ってもらい、グループ協議に活用します。

質問したい  
疑問に思った  
(緑)

良かった  
成果  
(青)

課題  
協議したい  
(赤)

② 付箋は、研究授業中、授業後、体育館後方の拡大指導案に貼る。

※授業者ふりかえりで使う。

授業者が質問される前に、研究部として答えをあらかじめ把握しておく。

参加者が話して気付く、貼られていることを読んで気付く。参加者の学びにつなげる。

③ 付箋はグループ協議に使う。

## 4 グループ協議の進め方

自己紹介2分 流れ確認3分 ①保健（20分視点1⑩2⑩） ②表現（20分視点1⑩2⑩）

①表現（20分視点1⑩2⑩） ②保健（20分視点1⑩2⑩）

① グループごとに座り、簡単に自己紹介をする。（勤務校、名前、一言）

※ 司会はえびの市小体連から。

② 協議用紙（A2の用紙2枚×12：視点、成果、課題の3つの項目）の視点1から成果と課題についてふせんを貼りながら、意見を出し合っていく。話し合いながら、同じキーワード・カテゴリーで分ける。

③ グループ協議では、柱1・2の順に話し合う。

④ 質疑応答は、協議の最中に授業者・指導助言者がテーブルを回っている際に随時行う。

A～Eは先に保健、F～Iは表現について話し合う。

**⑤ 全体会では最初に、他のグループを見て回る時間を5分位とる。**

その際、班の開催地区小体連1名は全体会で発表してもらった内容、発表者を司会者（村中田）に推薦する。  
9グループ中4・5名か？ 時間・内容による。

また、もう一名の開催地区小体連1名は自分の班に残って、グループ協議での内容に対する説明などを行う。カテゴリー化したり、マジックで分かりやすくしたりする。

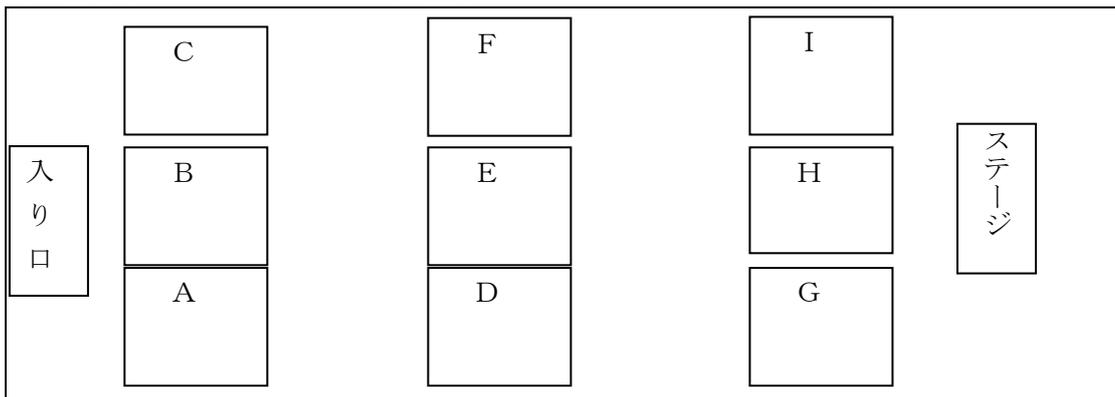
残り15分で代表者に発表をしてもらう。

グループ協議で話し合ったことをもとにして2つの視点に沿って「表現運動の学習を通して考える「かかわる」体育授業の在り方」について、話し合う。

⑥ 最後に指導助言をしていただく。

⑦ グループ協議後にグループで話し合った視点1と視点2は、研究協議後に写真撮影する。

**5 会場図（スペースを広げる。会場内には、テーブル18、イス54）**



**6 体育館の拡大掲示について**

- ① 単元指導計画
- ② スキルマスターカード
- ③ **表現ダンス 動き一覧表**
- ④ 指導案
- ⑤ 受付に置く付せん活用の説明用紙（指導案の場所にもはっておく）

**7 配付物資料（お土産資料）**

- ①一昨年は⇒ スキルマスターカード（3・4・5年）
- ②一昨年は⇒ 技の系統表

**授業研究会 会次第**

<p>一、 指導助言者紹介</p> <p>二、 協議方法説明</p> <p>三、 授業者ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 松元洋子・福松加菜 先生</li><li>・ 井上 岳先生</li></ul> <p>四、 グループ協議 質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 学習資料の意図的・計画的な活用について</li><li>・ 「できる」を意識した授業展開について</li></ul> <p>五、 全体協議</p> <p>ボール運動の学習を通して考える「できる」体育授業の在り方</p> <p>六、 指導助言</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 宮内 孝 先生</li><li>・ 原田 誠 先生</li></ul>	<p>事前研、本番の会では、スクリーンに映すため、縦ではなく横の形式で作成する。</p>
--	--

## 8 ポスターセッション（60分） 14：40～15：40

進行案 進行（宮崎市立清武小学校 指導教諭 村中田 博）

これよりポスターセッションを始めます。  
 ステージ前で約10分ずつ3地区の先生方に発表していただきます。  
 その後、質疑応答・協議を15分間行いますので、1地区を選んで参加してもらいます。  
 報告を約2分ずつ（発表者または司会者・記録者に、当日の様子を見て）してもらいます。  
 最後に指導助言の先生方に3分ずつコメントをいただきます。  
 それでは、最初に〇〇地区小体連の発表です。  
 「発表者は〇〇立〇〇小学校の〇〇先生です。」よろしくお願いします。  
 次に  
 最後に・・・・・・・・  
 これで、3地区の発表を終わります。  
 5分後に質疑・応答・協議が始まります。  
 ステージ向かって左側で派遣研修生、  
 左後方で延岡市小体連、  
 右後方で串間市小体連とします。  
 1地区を選んで参加してもらいます。いすを持ってご移動ください。

発表題目		発表者
健やかな心と体を育み、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育科学学習を目指して ～「体づくり運動」指導の工夫を通して～		延岡市立延岡小学校 教諭 鷹巣 真宏
進行・司会者	延岡市立 土々呂 小学校 教諭 那須 拓真（延岡市小体連）	
記録者	都農町立 都農南 小学校 教諭 福田 哲也（児湯郡小体連）	

発表題目		発表者
運動の楽しさや喜びにふれ、生涯にわたって運動に親しむ能力を育てる体育学習を目指して ～「表現リズム遊び」「表現運動」指導の工夫・改善を通して～		串間市立有明小学校 教諭 桑田 尚明
進行・司会者	串間市立 福島小 学校 教諭 田中 洋貴（串間市小体連）	
記録者	都城市立 丸野小 学校 教諭 川野 泰寛（都城地区小体連）	

発表題目		発表者
体育授業における児童のコミュニケーションの実態 ～学習形態の違いに着目して～		小林市立西小林小学校 教諭 吉永 尊昭
進行・司会者	小林市立 西小林 小学校 教諭 吉永 尊昭（小林市小体連）	
記録者	綾町立 綾 小学校 教諭 喜田紳一郎（東諸県郡小体連）	

## ① 準備

	準備物	分担
9月30日 (金)まで	事前に指導助言者に発表資料、プレゼンのスライド資料を見てもらうので、清武小学校の村中田までメールまたは5部郵送してください。	発表者
当日	パソコン 資料(A4・枚数制限なし)⇒110部(参加人数が分かった段階で連絡)	発表者
当日	プロジェクター1、発表者用机・いす1、司会・記録者用机・いす1、プロジェクターの台1、スクリーン1・延長コード1等	開催地区が準備
11月4日 (金)まで	県小体連ホームページに資料やスライド・記録をアップします。 当日配付の資料・スライドのデータをメールで送ってください。	発表者 記録者

## ② 流れ

- ・来賓・役員・ポスターセッションの発表者は来賓駐車場に駐車可
- ・資料110部は受付机上に置く。
- ・ポスターセッションの会場が特別教室の場合、朝から準備ができるように借用する。
- ・授業研究会、ポスターセッションの司会・進行・記録・発表者の先生方は簡単な打ち合わせを昼食中に行う。  
授業後のアナウンスで場所を再確認する。
- ・司会・進行は発表地区理事長や研究副部長が行う。
- ・記録については、各コーナーに1名ずつ発表地区以外の研究部長が行う。

## 発表10分×3 質疑応答・協議15 報告2×3 助言3×2

14:40	<b>ポスターセッション</b> 発表：10分程度×3	○ 3地区の発表をステージ側スクリーンで行う。 ①延岡市 ②串間市 ③宮大派遣研修生
15:10	移動・休息：5分	○ いすを持って移動する。
15:15	<b>質疑応答・協議</b> 15分	○ 実物、準備資料等は発表地区に一任する。 ○ 質疑応答・協議には3地区のうち、1つ選んで参加してもらう。
15:30	<b>報告2分×3</b>	○ 進行・司会は発表地区理事長や研究副部長が行う。
15:36	<b>指導講評3分×2名</b>	○ 記録については、各コーナーに1名ずつ発表地区以外の研究部長が行う。
15:42	終了・片付け	○ マイク係（開催地区以外の研究部長）

## ③ 進行

各発表場所において進める。進め方は、下記を参考にし、発表地区（発表者）に一任する。

「これよりポスターセッションの質疑応答・協議を始めます。」 「司会・進行は ○○立○○小学校の○○です。」 「記録は ○○立○○小学校の○○先生です。」 「15時30分までです。」「どうぞよろしく願いいたします。」
「何かご質問やご意見等はありませんか?」「似たような実践などはありませんか?」など ※ 指導助言者の先生に各コーナーを回ってもらう。
「これで○○小体連の質疑応答・協議を終わります。ありがとうございました。」(進行) 「閉会行事は15時45分より始まります。ステージ前へいすを持ってご移動のほどよろしくお願ひします。」(進行)

## 記録・アンケート結果入力について

- 記録形式や枚数については、前年度のもの（県小体連 HP）を参考にしてください。  
※発言者の学校名・氏名が分かるようにしてください。
- 昨年のデータをメールで送付します。  
パソコンを持参していただき、パソコンで記録をしてください。
- 記録はデータで提出していただきます。メールで11月6日（金）までに送ってください。

## 写真撮影について（担当⇒開催地区小体連：報告書用）

- 記録形式や枚数については、前年度のものを参考にしてください。
- デジタルカメラを持参してください。記録はデータで提出していただきます。メールで11月6日（金）までに送ってください。

※ 自主的に研究を見てもらいたい地区があれば、誌上発表として見てもらう。誌上発表したい地区は、8月の専門部会の時に申し出る。

## 研究集録用報告書の作成について

### （1）内 容

各地区の1年間の研究面、事業面等のあゆみをまとめる。

### （2）形 式

各地区で取り組んだ事業面のこと研究面のこと分かるようにしてください。  
そのため、研究については研究部長を中心にまとめていくと思いますが、提出は理事長がまとめて県の事務局（生目台東小学校）に提出します。

1月8日(金)締め切り

1地区あたり4ページ A4、4枚

### 【内容例】

- 1 年間事業
- 2 事業部のあゆみ  
※水泳大会、陸上大会等
- 3 研究部のあゆみ
- 4 まとめ（今後の課題）

## 9 閉会行事（15分） 15：45～16：00

	役 割	所属・役職・名前
	進行	宮崎市立 清武小学校 指導教諭 村中田 博 (県小体連研究部長)
1	開会のことば	宮崎市立 生目台東小学校 教諭 山下 克幸 (県小体連理事長)
2	表彰 8名	県小体連会長より授与 ① 発表地区小体連 <b>会 長 3名</b> ② 発表地区小体連 <b>理事長 3名</b> ③ 発表地区小体連 <b>研究部長 3名</b> ④ 発表地区小体連 <b>授業者 3名</b>
3	発表地区小体連会長あいさつ	高原町立 狭野小学校 校長 後藤 世志哉 (小体連会長)
4	次年度発表地区（延岡市）小体連会長あいさつ(3分)	延岡市立 旭小学校 校長 長尾 岳彦 (延岡市小体連会長)
5	閉会のことば	宮崎市立 生目台東小学校 教諭 山下 克幸 (県小体連理事長)

「姿勢を正してください。」「一同礼」	進行
「開会のことば」 県小学校体育連盟理事長の山下克幸が申し上げます。	進行
「ただ今より第57回宮崎県学校体育研究発表大会小学校部会の閉会行事を始めます。」	宮崎市立生目台東小学校 教諭 山下 克幸
「表彰」 「県学校体育研究会から発表地区の先生方に感謝の意を表し、感謝状を授与することになりましたので、表彰させていただきます。」 名前を呼ばれた方は、前へお並びください。」 えびの市小体連・小林市小体連・高原町小体連 <b>会長の</b> えびの市立 加久藤小学校 新 純一郎 校長先生 小林市立 栗須小学校 河野 康男 校長先生 高原町立 狭野小学校 後藤世志哉 校長先生 <b>理事長の</b> えびの市立 加久藤小学校 教諭 今西 隼人 先生 小林市立 細野小学校 教諭 長崎 雄史 先生 高原町立 狭野小学校 教諭 森 茂人 先生 <b>研究部長の</b> えびの市立 真幸小学校 教諭 中山 恵二 先生 小林市立 永久津小学校 教諭 郷田良太郎 先生 高原町立 狭野小学校 教諭 杉山 真一 先生 <b>授業者の</b> えびの市立 加久藤小学校 教諭 松元 洋子 先生 えびの市立 真幸小学校 養護教諭 福松加菜 先生 えびの市立 飯野小学校 教諭 井上 岳 先生 再度拍手をお願いします。	進行
県学体研副会長（県小体連会長）より授与	宮崎県小学校体育連盟会長 宮崎市立住吉小学校 校長 福島 慎哉
「発表地区小体連会長あいさつ」 「高原町小体連の 後藤 世志哉 会長 が挨拶を申し上げます。」	進行
約3分	高原町小学校体育連盟会長 高原町立狭野小学校 校長 後藤 世志哉
「次年度発表地区小体連会長あいさつ」 「延岡市小体連の 長尾 岳彦 会長 が挨拶を申し上げます。」	進行
約3分	延岡市立旭小学校 校長 長尾 岳彦
次年度は平成29年10月27日(金)の予定です。2月末には正式に決定します。陸上大会等、他の行事と重ならないように調整をお願いします。「閉会のことば」	進行
「皆様のおかげで有意義な会となりました。ありがとうございました。」 「以上をもちまして、第57回宮崎県学校体育研究発表大会小学校部会のすべてを終わります。」	宮崎市立生目台東小学校 教諭 山下 克幸
「一同礼」 アンケートは入口の箱に入れてください。よろしくをお願いします。	進行